

園だより「わかば」

NO.7

2020年9月30日(水)

10月の聖句 ～いかに楽しいことでしょう
主に感謝をささげることは～



詩編 92編2節

園長 榮 忍

NHKで朝の連続テレビ小説「エール」が放映されています。コロナウィルスのために、収録を中断するなど、対応に追われた番組の一つです。主人公が、幼いころから困難を抱えながら、音楽に魅せられ、音楽に励まされ、音楽で生きていく道を選び取るのです。その決断の時、故郷や家族を捨てて東京を目指す場面が印象的でした。「家族も含めすべて捨ててきた」と悲壮な主人公を受け止めた父親が「お前が捨てても、俺はお前を捨てない。安心しろ」と言うのです。聖書で語りかける神の言葉と重なって聞こえました。「恐れるな(安心せよ)、神はわたしたちと共にいてくださる(見捨てられることはない)」のです。イエス様は、そのことを2000年の昔に人々に伝えたのです。「誰も頼る者がいない。もう自分は見捨てられた存在だと力を失いそうな人々に、「そうではない。神は、あなたたちが立ち帰るのを待っている」と教えられたのです。

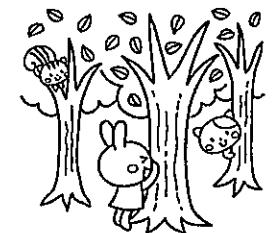
わたしたちを「友」と呼んでくださったイエスさまが一緒にいてくださると思うと、守られている安らぎを感じます。お祈りしていると、安らぎと共にウキウキとした思いに満たされます。「神様に感謝しましょう。ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ」。

去年から、若葉幼稚園の園児たちが大好きになった讃美歌です。このさんびかと一緒に歌うこと自体が、園児たちの喜びとなっているのを、目を輝かせ、手話を交えて歌う姿に見ることができます。その様子は、今月の聖句「いかに楽しいことでしょう 主に感謝をささげることは」を実現している子どもたちがここにいると思われます。感謝し、賛美するとき、心が弾んで楽しくなり、楽しくなるから感謝や賛美の内容が満たされていくのです。そして賛美は続きます。「神様は良いものをくださった。ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ」。「良いもの」は、「命」であり、「友達」であり、「家族」やそのほかの様々な恵みを数えることができます。

苦悩することが多い現実ですが、見方を変えて感謝できるものを数え、心の楽しみを増し加える力を身に着けたいですね。



10月の予定



1日(木)	願書配布開始
2日(金)	避難訓練 げんきっこ
5日(月)	実習生が入ります(札幌こども専門学校)～23日まで
6日(火)	合同礼拝(幼児) げんきっこ
8日(木)	いもほり(幼児) 軍手・長靴 (詳細は別プリントを配布いたします)
9日(金)	いもほり予備日 げんきっこ
12日(月)	いもほり予備日 身体測定週間(乳児)～16日まで 実習生が入ります(札幌医療秘書福祉専門学校)～23日まで
13日(火)	合同礼拝(幼児) げんきっこ
14日(水)	お店屋さんごっこ(幼児・ひつじ)
16日(金)	お誕生会 お子様が10月生まれの保護者の方は、10時15分までにおいでください。 げんきっこ
20日(火)	合同礼拝(幼児) げんきっこ
21日(水)	参観日(ひかり) 10時～
22日(木)	参観日(そら) 10時～
23日(金)	参観日(にじ) 10時～
26日(火)	合同礼拝(全園児) げんきっこ

お知らせ



- ※ 年間予定表では、参観日が22日だけとなっておりましたが、密を避けるために3日間とさせていただきました。
- みんな、楽しく張り切って練習していますので、ご都合をつけておいでください。
- ※ 今年度のPTA会費は、半期ごとの徴収とさせていただいております。
後期分が10月23日(金)までとなっておりますので、よろしくお願ひいたします。
- ※ ひよこ・うさぎ・ひつじぐみさんが持ち帰ったおやつは、PTA会費からの支出です。園外保育で食べたお弁当の代わりとなります。

